

令和7年7月11日  
東日本高速道路株式会社

## 高速道路上での**逆走車両の発生**を想定した 路上作業訓練を実施しました

NEXCO 東日本関東支社(埼玉県さいたま市)と、株式会社ネクスコ・パトロール関東(埼玉県さいたま市)は、高速道路上での逆走車両発生を想定した路上作業訓練を、7月11日(金)に **E6** 常磐自動車道 柏インターチェンジ(以下「IC」)((株)ネクスコ・メンテナンス関東 谷和原事業所 柏別館)にて実施しました。

本訓練は、重大事故につながる恐れのある高速道路上での逆走車両に対し、初動対応として駆けつける交通管理隊の迅速かつ的確な対応手順の練度を高めるために、パトロールカーの現場到着、各関係機関への通報、交通規制、後続の一般車両の安全確保、逆走車両対応までの一連の対応について、訓練を実施したものです。

### 1. 実施日時

令和7年7月11日(金) 10:00～15:30

### 2. 実施場所

**E6** 常磐自動車道 柏IC

(株)ネクスコ・メンテナンス関東 谷和原事業所 柏別館  
(〒227-0805 千葉県柏市大青田706-2)



NEXCO 東日本  
マナーアップキャラクター  
マナーティ

### 3. 実施概要

高速道路上での逆走車両発生を想定し、通報を受けてからの一連の対応方法について、訓練を通して確認したもの。

- ① お客さまから「逆走車両目撃」の通報を受けた道路管制センターが、交通管理隊に指令を出し、交通管理隊が現場急行、順行する車両の安全を確保するため、現場通行止めを実施
- ② 逆走車両に隊員が旗振りで合図を送り、停止を促す
- ③ 停止させた逆走車両とその運転手を安全な場所に移動させ、安全を確保

《実施した路上作業訓練の様子》



NEXCO東日本グループでは、2021～2025年までの期間を「SDGsの達成に貢献し、新たな未来社会に向け変革していく期間」と位置づけ、様々な取り組みを行っています。

今回の「逆走車両の発生を想定した合同対応訓練」の実施については、交通事故による死傷者の削減などにつながる事業活動としてSDGs目標の3番に貢献するものと考えています。

